

# 芝劇、変身中。

2012年9月、東京芸術劇場リニューアルオープン

0号

SPRING  
2011

東京・池袋にある東京芸術劇場。

今年の4月から来年の8月まで、全面的な改修工事を行います。

本拠地のないこの期間も芝劇は立ち止まりません。

「芝劇、変身中。」は芝劇の歩みをお知らせするフリーペーパーです。

## 改修にあたって 福地茂雄

先般の東北地方太平洋沖地震で被災された皆様に、謹んでお見舞い申し上げます。いまだたくさんの方々が、健康面に不安を抱えながら避難所で過ごしておられます。皆様が一日も早く落ち着いた毎日に戻られることを心より祈念いたしております。

多くの皆様にご利用・ご来場いただきてまいりました東京芸術劇場ですが、開館から20年を経て老朽化が進んだ建物を点検して設備を一新するため、今年の4月から全面的な改修工事に入ります。公共の施設として皆様に安心してご利用いただける安全性、質の高い舞台芸術を上演できる劇場としての機能の充実、ご来場の皆様が快適な時間を過ごせるような親しみやすさ、すべてのバランスを重視した新たな劇場づくりを行っていき所存です。

たくさんの方が集う劇場という施設の未来像を描こうとすると、「お客様目線」で考えることが大事だと思っています。上演される作品をお客様が心から楽しむのをサポートするため、快適な時間を過ごせる空間を目指し、親しみやすさやスタッフの接客といった、ホスピタリティの向上をも図ります。

首都・東京都。世界中から人も物も集まる経済の中心、最先端のテクノロジーと歴史が同居する街の魅力、そこに暮らす人々の中から生み出される活気ある文化。この都市がもつさまざまな面を反映した「東京都ならではの劇場」として、国内のみならず世界の中でも存在感を示し、都民の皆様が誇れる東京芸術劇場となれるよう努力してまいります。



館長

1934年、福岡県生まれ。長崎大学経済学部卒業後、アサヒビール株式会社入社。現在、同社相談役。08年～11年1月、NHK会長。現企業メセナ協議会理事長。07年、東京芸術劇場館長に就任。

## 劇場に灯りをともすということ 野田秀樹



芸術監督

1955年、長崎県生まれ。76年、劇団夢の遊眠社を結成。解散後、英国留学を経て、93年NODA・MAPを設立。以降、次々と話題作を発表する。09年7月、東京芸術劇場の初代芸術監督に就任。

3月11日の大震災のことを触れないわけにはいきまい。

私はあの震災の後、この東京芸術劇場は、一刻も早く劇場の灯をともすべきだと考えた。そして4日間、劇場を閉じて後、15日から芝居を再開した。

劇場再開の折にも申し上げたが、音楽や美術や演劇が上演できない時というのは、不幸な時代以外の何物でもない。やれる以上はやるべきである。芝居をやれなくなってしまう事態が起こったり、やれない時代には、どうあがいたってやれないのだ。だからその日、劇場を開けられるのなら、必ず芝居は続けるべきである。(もちろん今回は、電力不足の問題があったので、節電という形での上演にはなったが…)

それゆえに私は、これから東京芸術劇場がリニューアルに向けて、1年半劇場を閉めること、来年の秋に再び劇場をオープンすることに、今まで思いもなかった重みを感じる。

「劇場に灯がともる」ということは、本当にどれほど大変なこと、そして、「劇場に灯がともる」ということはどれほど幸せなことなのか、これほどしみじみと思い知ったことはない。今回、この「劇場の灯」を守るためにご尽力していただいた皆様に改めて感謝する。そして、これから劇場を大改修して、劇場に新しい灯をともさせてくれる皆様に心より感謝する。私はまたその灯が消えない様に、より一層いい劇場になるよう力を尽くすだけだ。

芸劇eyes

2010年度

参加アーティスト

赤裸々座談会

参加者  
芸劇eyes  
上演順



大矢場智之さん

インパラプレバラート[作・演出]

2010/6/3~6

インパラプレバラート×エビビモpro. 合同公演  
「エビバラビモバラート」で参加。

矢ヶ部哲さん

エビビモpro.[作・演出・音楽]

2010/6/3~6

インパラプレバラート×エビビモpro. 合同公演  
「エビバラビモバラート」で参加。

## 「参加したから言える、 ○だったこと、×だったこと」

「続く、勢い、芸劇eyes。」のキャッチフレーズのもと、昨年5月から今年2月にかけて8団体がオリジナル作品を上演。参加した全団体の動員が過去最高という快挙を記録した。しかし、いいことばかりではなかったはず。参加したから言える不満、提言、良かったことを、これからの芸劇eyesのためにストレートに話してもらった。

構成・文 | 徳永京子

なお、サスペンデッツの早船聡さん、劇団、江本純子の江本純子さん、柿喰う客の中屋敷法仁さん、ひょっとこ乱舞の広田淳一さんは都合により欠席。早船さん、広田さんはアンケートでの回答が間に合った。

### ココが残念、芸劇eyes。

**篠田** 若手の劇団をプッシュするネクスト・ジェネレーションという企画が、世田谷区のシアターラムであって、うちは先にそこに出てたんですよ。それとの比較になっちゃうんですけど、そっちは稽古場が保証されてたんですね。eyesはその点で「このリハーサル室を使うのにお金かかるの?」と。まずそれにびっくりしましたね。それとコピー。ラムは参加団体が自由に使えるコピー機があるのに、台本や資料をコピーしたい時にいちいち事務所まで行って、しかも誰に言ったらいいかわかんない。いえ、コピーはいんですけれど、稽古場はあるものだと思っていたんですよ。

**矢ヶ部** 僕もラムとの比較になりますが、eyesは枠組みがわかりづらいと思いました。チラシとかも含め、企画の押し方がちょっと弱いというか。

**菜月** 野田(秀樹)さんが芸術監督ということが前の年はバーンと打ち出されていたし、初年度は知名度もある劇団がラインナップに入っていたので「野田さんが認めた」というイメージが強かったと思うんです。それが後押しになって、その劇団を観たことがない人も安心して来たり。今回もそういうイメージをつけてくれるのかなって期待したんですけど。期間が長かったせいか、上演団体がポツポツ決まっていた感じだったし、全体を統一するカラーがもっとはっきり決まればありがたいなと思いました。それがあれば、私達としても宣伝する時に「この人を選びました!」という言い方ができますし。

**糸井** 僕は、劇団同士の横のつながりが——必要かどうかは別の話ですけど——希薄になって気はしました。自分の不勉強を棚に上げるんですけど、他の団体に観に行ったのはひょっとこ

乱舞ぐらいで。たとえば、eyesに参加した団体の作・演出家は、他の団体のレビューを書かなきゃいけないぐらいの強制的な仕組みがあったら、横のつながりはできやすいですよ。まあ、実際は大変ですけど、あっても楽しいと思います。

**矢ヶ部** お互いに何人ずつ招待、という交流があってもよかったかな。

### だけど、だから、 やってよかった。

**矢ヶ部** 僕はインパラさんとの合同公演だったんですが、普段よりも大きいサイズの劇場で豪華にやれたことは、次のステップに踏み出す貴重な体験をさせてもらったと思います。それと、今までとは違う客層にも来てもらえた実感があるんです。インパラのお客さんでもエビビモのお客さんでもない、言わば上乘せのお客さんがかなりいました。実際、高めに設定していた



**篠田千明さん**  
快快[演出]

2010/6/3~13  
『SHIBAHAMA』で参加。



**糸井幸之介さん**  
FUKAIPRODUCE羽衣  
[作・演出・音楽]

2010/6/12~22  
『愛死に』で参加。



**菜月チヨビさん**  
劇団鹿殺し[演出]

2010/6/18~7/4  
『電車は血で走る』で参加。

動員よりさらに上という感じだったので。芸劇eyesという企画で興味を持って来てくれたのかな、っていう。

**大矢場** 僕も基本的にデカイところで芝居をやりたいって人種なんで、この規模でやらせてもらったのは、心からうれしいことでした。あと、あんまり関係ないですけど(笑)、劇場のロビーを入れて正面に懸けられてた芸劇eyesの懸垂幕、単純に感動したんですね。「あ、僕らのことが、こんなでかく吊ってもらえた」って。

**糸井** 舞台スタッフの皆さんがすごく

親身になってくださって、ちょっと驚きました。東京都の劇場なので(民間より)厳しくて、守らなくちゃいけないことが多いのかと思っていたら、わりとざっくばらんにやらせてもらえて。最初に話を聞きに行った時も、ふらっと劇場見学させてもらったにもかかわらず、緞帳の上げ下げまでやってくださって。

**菜月** うちのロングラン公演をやれたのが大きいです。今までで1番長く、3週間弱やらせてもらったので。同じ人が何回も来てくれたり、評判が広まって後半に(動員が)どんどん伸びたのは、ロングランならではのですね。あと地方の、東京のことをよく知らない人に「今度、東京芸術劇場でやる」と言うと、たぶん「NHK」みたいに聞こえるらしくて「おお、すごい、偉いね!」と言ってもらえました(笑)。それと技術スタッフの方が、eyesのあともうちの公演を観に来てくれるんです。そんなこと、あまりないですよ。

**篠田** 私も、長くできたことがまずよかった。それと、自分達からは芸劇は選ばないんですよ、私達にとって使いやすい劇場ではないから(快快は劇場ではない空間で積極的に公演を打つ)。でも『SHIBAHAMA』という作品をまず最初に芸劇でやって、照明のセッティングや電力の問題なんかをまったく心配しないでできたことは、すごくよかったですね。劇場じゃない場所だったら、電気が落ちるかもしれないくらい、いろいろなことをしたので。そ

**早船聡さん**  
サスペンデッツ[作・演出]

2010/5/22~30  
『2010億光年』で参加。

**Q. 参加にあたって期待したのはどんなことですか?**  
**A.** サスペンデッツという劇団名の浸透。

**Q. 参加してよかった点は?**  
**A.** 今まで「サスペンデッツ」という劇団の存在を知らなかった観客、関係者へ存在のアピールができたこと。上演期間以前に、長期で劇場を使い、セットを使用するの稽古が出来たので、場当たりなども余裕を持って出来たこと。

**Q. 不満はどんなことですか?**  
**A.** 細かい料金設定をしてしまったせいもあったかと思うが、劇場側との精算作業が思いのほか大変だった。チケット発売前に、こういう方式で行きますという具体的な説明が欲しかった。また、他の参加団体との連携がなかったように思う。集客につながるような連携が出来るといいと思うが。そして劇場に入る1週間前くらいから、実寸が取れる稽古場も使用できると若手の劇団は助かると思う。

**広田淳一さん**  
ひよっとこ乱舞[作・演出]

2011/2/3~13  
『ロクな死にかた』で参加。

**Q. 参加してよかった点は?**  
**A.** 当初考えていた予想を越えて、多くの新規のお客様に来ていただけたことが最大の喜びでした。制作スタッフさんがついてくださって、会場整理や場内案内などをしていただけたことは、お客様にとって良い印象を残せたのではないかと考えています。また、ポスターや、専用のチラシなどで広報宣伝の補助を大々的にしていただけただけでも大いに助かったと思っています。特に事務方面での支援が、連絡も密でしたし、大変充実した助けだったなど感謝しております。個人としても、団体としても、ひとつの大役に対して一定程度の成果を出せたことは、数字的な実績にもなりましたし、それ以上に、精神的に大きな自信を得ることができました。

**Q. 不満はどんなことですか?**  
**A.** 一番、不透明に感じたのは、誰が、われわれの何を評価して呼んでくださったのかわからなかったことです。私たちのカンパニーのどういった部分を誰が評価してくださったのか、顔を突き合わせて作品の内容、質について話ができなかったのが残念でした。もっとオープンな話し合いができれば、より劇場とともに作品を作っていく実感がもてたのではないかと思います。あとは小ホール2の、照明パトンの少なさは苦戦しました。が、このあたりは工事されるということで……。

れと音響さんや照明さんが毎ステージを楽しみにしてくれたのがうれしかったです。本番前に「今日は上で見てますよ」とか声かけてくれたのが、すごく励みになりました。

(2011年3月 東京芸術劇場にて)

芸劇eyes  
番外編

# 20年安泰。

この先20年、日本の演劇の未来が楽しみになる才能が、5組。  
同じ舞台を使い、短編で個性を競い合う4日間。  
20年後、これを観たことが自慢になる。

出演団体  
(50音順)

ジエン社  
バナナ学園純情乙女組  
範宙遊泳  
マームとジプシー  
口口

公演日程

2011年6月24日(金)～6月27日(月)

開演時間	6月24日(金)	6月25日(土)	6月26日(日)	6月27日(月)
14:00		●	●	
17:00				●
19:00	●	●	●	

※受付開始は開演の45分前／開場は開演の30分前

[ 公演会場 ] 水天宮ピット 大スタジオ 東京メトロ半蔵門線 水天宮前駅2番出口 徒歩2分

[ チケット情報 ] 一般前売開始 2011年4月23日(土)

- ◆チケット料金(税込)……前売 2,000円(整理番号付・日時指定・全席自由)  
当日 2,500円 高校生割引 1,000円 ※枚数限定(事前抽選・当日チケット引換え・要学生証提示)  
※高校生割引は、東京芸術劇場のみの取扱いです。(詳細はHPにて) ※未就学児はご入場いただけません。
- ◆チケット取扱い……チケットぴあ ☎0570-02-9999(Pコード:411-581) <http://pia.jp/t/>  
イープラス <http://eplus.jp/>

[ お問い合わせ ] 東京芸術劇場 事業企画課 ☎03-5391-2111

[ 主催 ] 東京芸術劇場(公益財団法人東京都歴史文化財団)  
東京都／公益財団法人東京都歴史文化財団

## 東京芸術劇場は4月1日より 改修のため全面休館します

全面休館期間 2011年4月1日～2012年8月31日(予定)

東京芸術劇場は開館から20年を経て、設備の修繕や入れ替えを中心とした改修工事を行うこととなりました。  
これからの劇場の展開にふさわしい機能を持ちながら、安全かつ省エネルギー、  
そしてお客様にとって快適な空間を目指してまいります。  
皆様にはご不便、ご迷惑をおかけしますが、リニューアルオープンをご期待ください。

[ お問い合わせ ]

- ◆改修工事について  
東京都 生活文化局 文化振興部 企画調整課 ☎03-5388-3136
- ◆劇場主催公演・施設貸出し等について  
東京芸術劇場 ☎03-5391-2111

◇4/19より事務所移転のため、住所が変わります。  
(※電話番号はそのままご利用いただけます)

東京芸術劇場リニューアル準備室  
〒171-0032 豊島区雑司が谷3-1-7  
千登世橋教育文化センター地下1階

今後、詳細決まり次第、劇場HP等でお知らせしていきます。  
ぜひご覧ください。



改修イメージ図(アトリウム)

TOKYO METROPOLITAN ART SPACE  
東京芸術劇場

東京芸術劇場情報誌「芸劇、変身中。」第0号 2011年3月31日発行 (不定期発行)  
編集・発行……公益財団法人東京都歴史文化財団 東京芸術劇場  
〒171-0021 東京都豊島区西池袋1-8-1 電話 03-5391-2111 URL <http://www.geigeki.jp/>  
デザイン……川島弘世